

## JT が参画する COLDRAW (コールドロー) CES イノベーションアワード 2024 を受賞

植物素材の豊かな味、色、甘味を短時間でバランスよく抽出するノンアルコールドリンクのプラットフォーム

JTは、JTのコーポレートR&D組織であるD-LAB（ディーラボ）が参画するオープンコラボレーションプロジェクト、「Sober Experience Studio（ソバー・エクスペリエンス・スタジオ）」が開発を進めるCOLDRAW（コールドロー）が2024年1月にアメリカで開催される家電製品中心の見本市「CES（コンシューマー・エレクトロニクス・ショー）」のイノベーションアワードを受賞したことをお知らせします。

COLDRAWは、茶葉やハーブなどの植物素材に注目し、その本来の味、色、甘味を10分程度で<sup>\*1</sup>バランスよく抽出することが特徴です。この技術は、欧米を中心に広がっている、あえてお酒を飲まないライフスタイル「ソバーキュリアス」に寄り添った、高品質クラフトノンアルコール飲料のプラットフォームです。



【COLDRAWのコンセプトモデル 抽出量 500ml】



【抽出した飲料：植物本来の味わい・色彩を抽出】

最大の特徴は、その抽出技術です。一般的な低温の水出し抽出は、抽出時間が数時間以上かかるとされますが、COLDRAWでは10分程度の短時間で植物本来の味、色、甘味をバランスよく抽出することができます。

抽出する植物原料の一部にサステナブル素材を使用し、当プロジェクトがオープンイノベーションで協業するシェフなど多様なクリエイターとレシピを開発しています。茶葉や花、果物などのボタニカル素材や特定の地域にしかない植物素材の持つ味わいや香りの特性を考慮し、様々なシチュエーションや気分に合わせてレシピの検討を進めています。

COLDRAWは、2023年3月にアメリカで開催された世界最大級の複合フェスティバルSXSW（サウス・バイ・サウスウェスト）にて、Innovation Awardのデザイン部門のファイナリストとして選出されており、SXSW出展以降も継続的に検討を進めてまいりました。

COLDRAWを開発したSober Experience Studioでは、ノンアルコールドリンクと共に新しい食文化の創出を目的に活動しております。お酒を飲まない人に寄り添い、「ボタニカル」「持続性」といったキーワードをもとに、機器や飲料・飲料体験の開発を進め、高品質なクラフトノンアルコールドリンクのある暮らしを世界に向けて提案する予定です。

Sober Experience Studioを通じた活動は、JTが目指す「今日もよい1日だった」と感じられる心豊かな社会のための第一歩と考えています。今後もJTは、2023年2月に策定したJT Group Purpose「心の豊かさを、もっと。」に向けて、多様に変化していく「心の豊かさ」の領域において、社会から任せられ、貢献できる存在であり続けることを目指します。

\*1 茶葉の種類／状態によって抽出時間は異なります

- Sober Experience Studio（ソバー・エクスペリエンス・スタジオ）とは
  - sPods株式会社、JT（D-LAB）など複数企業・団体がコラボレーションしたオープンイノベーションプロジェクト。ノンアルコールドリンクと共に新しい食文化の創出を目的として活動
  - WEBサイト：<https://infinitea.jp/>
- ソバーキュリアスとは
  - Sober（シラフ）とCurious（好奇心が強い）を組み合わせた造語。お酒を飲める人が「あえてお酒を飲まない」もしくは「少量しか飲まない」というライフスタイルや考え方
  - 健康志向や、サステナブルへの関心の高まりから、アルコールを減らすことに興味を持ち、その消費を控える、もしくは完全に避けるライフスタイルを探求する動きが欧米を中心に広まっている